



みどりのたより

497 令和8年9月号

横浜市立今宿南小学校

みんなが かがやく イマミっ子
～明るく かしく たくましく～

2026. 8. 31

主体的に生きる

校長 伴 英子

今年はいくらか涼しい日もありましたが、猛暑の日々はつらいものがありました。まだまだ暑い日が続いています。でも、そろそろ夏も終わりそうです。

熊本大地震並びに千葉豪雨災害に合われた皆様には、心からお見舞い申し上げます。

近年、想定できない事態が起こることが多くなってきました。そうした中で、発揮されるのが、7月号にも書いた「生きる力」ではないでしょうか。

今年の夏の教職員研修では「主体的」というキーワードを中心に論議されました。今春、横浜市の第5期教育振興基本計画が発出され、また、10年ごとに行われる学習指導要領の改訂も迫ってきました。様々な場面において、子どもたちが意欲的に主体性をもって取り組んでいくとはどういうことか、今、とても大切な視点となっています。

学校では、様々な知識を身につけることももちろん大切ですが、それらの知識を活用して、今ある課題をどのように乗り越えていくか、実行するための計画をどう立てるかも大切です。そういう時、答えは必ずしも一つではありません。そこに集う集団の構成によっても、やり方は種々あることでしょう。ときにはうまくいかないこともあります。でも、学校ではやり直しをすることができます。自分の得意な考え方、やり方を身につけて、それを周囲の人たちと組み合わせながら、進めていくのです。

8月の初めに、旭区独自の取り組みである、ジュニアボランティアの就任式に参加しました。区内の小学5・6年生が、地域の民生委員・児童委員さんたちとともにボランティア活動に取り組みます。イマミっ子も、赤いバンダナを付けた笑顔が輝いて見えました。これから12月にかけて、様々なボランティア活動に取り組んでいくことと思います。そしてその活動を通して、地域のこと、町のこと、旭区のこと、横浜市のこと、日本のこと、そして世界のことに関心を広げていってほしいと思います。

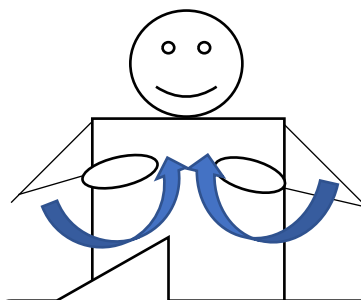
皆さんは、自分の得意なことや取り組みたいことが、この夏、見つかったでしょうか？

見つからなければ、秋に見つければよいと思います。

ちなみに私は、7月から8月にかけて、ほぼ毎朝5km走り続けました(とてもゆっくりですが)。そして、そのあと、ゆったりとした音楽を聴きながら体を伸ばすストレッチに取り組みました。その中で新たな気づきや思考の時間をもつことができました。

これからしばらく続く残暑と闘いながら、いつの間にか涼しく、そして寒くなってゆく季節を感じつつ、自分を見つめ直してみることは、子どもにとっても大人にとっても大切なことだと思います。ゆっくり行きましょう。

【ワンポイント手話】



両手のひらを自分の顔に向けて
あおぐ動きで、涼しい風が吹い
てくる様子を表します。

秋